

# ごあいさつ

京都府立聾学校のホームページを御覧いただき、  
ありがとうございます。

令和8年4月1日に、京都府立聾学校の第27代  
校長として着任いたしました<sup>ささやま けんじ</sup>笹山 健次です。

玄関から仁和寺の北の壁越しに見える京都市の街並み  
と御室の桜が、二十数年前に初めて私を迎えてくれた  
あの日と、今も変わらぬ形で迎えてくれました。

本校は、明治11（1878）年に古河太四郎先生によって  
「京都盲啞院」として創立され、今年で148年目を迎える歴史と伝統  
のある学校です。この長い歴史の中には、先人たちの教育への挑戦があり、  
葛藤があり、成功・涙、失敗もたくさんあったことと思います。変化の激しい時代と言われますが、  
その中にあっても先人たちが築いてこられた教育への熱い思いは、この時代にあっても、今も  
変わらず持ち続けたいと思っています。

これまで本校が保護者や学校関係者の皆様とともに築いてきた良き伝統を踏まえ、令和8年度も  
学校目標を「夢・可能性・生きぬく力」としました。本校がさらに充実・発展し、何より子ども  
たちが「明日も来なくなる学校」「明日も会いたくなる仲間」そんな風に思える学校づくりを進め  
ていきたいと思っています。教職員一同、一丸となって本校の教育活動を進めて参りますので、  
今後とも皆様方の御理解と御協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

令和10年度に迎える創立150周年を多くの皆様と一緒に喜び合えるよう願っています。

令和8年4月1日

京都府立聾学校長 笹山 健次

